

GIFU スペースビジネス協議会支援ワーキンググループ活動募集要項

1 目的

宇宙産業は、2040年までに150兆円規模に成長し、将来、航空機産業をも上回る規模に成長すると予想されています。国も1兆円規模の「宇宙戦略基金」を創設し、企業の参入を後押ししています。今まで宇宙に関係のなかった企業が次々に参入を表明しており、あらゆる産業からの参入が期待できます。

県では、宇宙産業を岐阜県の中核産業として育成するため、県内企業の宇宙産業への新規参入・販路拡大を支援しています。

さらに、産学官が連携し、宇宙に関わる産業振興・人材育成を推進するため、幅広いコミュニティの場として、令和7年8月に「GIFU スペースビジネス協議会」を設立したところです。

この度、岐阜県発の宇宙産業の創出するため、宇宙分野の参入に向けて共通の課題に取り組むワーキンググループ（以下「WG」という。）の活動を支援するにあたり、下記のとおりワーキンググループを募集します。

2 支援対象のWGの条件

構成

- ・協議会会員となっている企業、大学・研究機関等からなる、2機関以上で構成されるグループであること。
- ・構成員には、岐阜県内に本社、支社（営業所）又は製造、設計、開発等の拠点を有する者を1/2以上含めること。

活動

- ・宇宙分野への参入に向けて共通の課題解決に繋げる調査、勉強会、試作品開発・評価等を目的に行う活動（以下「WG活動」という。）であること。
- ・年2回以上のWG活動を行うこと。

活動期間

- ・採択日から令和9年2月末日まで

3 支援内容等

採択されたWGは、以下の支援を受けることができます。

(1) 経費の支援

- ・WG活動に必要な経費を支援します。

※採択時に認められる経費のうち1WGあたり最大50万円

- ・経費の支払手続きは、GIFU スペースビジネス協議会運営サポート業務受託者が実施します。

<支援対象経費>

- 会議・講演等に関する経費
 - ・外部講師に対する謝金・費用弁償（旅費）、会場借上費 など
- 試作品開発・評価等に要する経費
 - ・試作品開発・評価等を実施するために直接必要な原材料費及び消耗品費、工具器具費（試作用治具費）
 - ・試験機器利用料、依頼試験手数料 など
- 視察・調査等に関する経費
 - ・視察・調査に必要なバス借上料（保険料を含む） など

(2) 活動の支援

希望に応じて、GIFU スペースビジネス協議会運営サポート業務受託者が以下の支援を無償で実施します。

- 技術シーズ×ニーズマッチング
 - ・WGメンバーのシーズを基に、宇宙関連企業ニーズと照合、新たなビジネス機会の発掘
- 補助金・交付金の活用助言
 - ・国・県の情報を提供
- 経営相談・資金調達相談
 - ・WG活動が実業化フェーズに入った際の金融機関との連携
- 宇宙事業新規創出の専門家によるアドバイス
 - ・各WG 1～2回・各1時間程度

4 募集内容

(1) 募集テーマ

宇宙に関するビジネスに繋がるものを幅広く募集します。

(例)

- ・ロケットや人工衛星等宇宙機器に用いられる部材開発・部品加工
- ・衛星データを活用したサービス開発
- ・宇宙食、宇宙服など宇宙空間で生活するために必要な製品の開発

など

(2) 募集件数

3グループ程度

5 応募方法

(1) 募集期間

令和8年5月29日（金）から6月30日（火）まで

(2) 提出書類

①GIFU スペースビジネス協議会支援ワーキンググループ活動申請書
（様式1）

②GIFU スペースビジネス協議会支援ワーキンググループ活動企画書
（様式2）

(3) 提出方法

(2) の提出書類一式を、下記のメールアドレスに PDF 形式で提出

(4) 提出先（問合せ先）

岐阜県 商工労働部 航空宇宙産業課 産業振興係
担 当：千原、高井

E-mail : c11354@pref.gifu.lg.jp

6 審査及び採否通知

(1) 審査

県は、応募内容について別に定める審査会において書面審査後、採否を決定します。

(2) 審査にあたっての評価項目

①活動内容が宇宙ビジネスに繋がる可能性

②県内企業の宇宙ビジネス参入に波及する可能性

③社会・宇宙ビジネスに関する課題解決に繋がる可能性

④独創性の有無

(3) 採否の通知

結果は、令和8年7月中旬に書面にて通知します。

7 その他

採択されたWGにつきましては、事業終了後に活動報告書を提出いただきます。